

肝がんの原因のほとんどはB型・C型肝炎ウイルスの持続感染です

肝がんを予防するために 肝炎ウイルス検査 を受けましょう!



- ✓ 奈良県は全都道府県の中で、肝炎ウイルス検査の受検者割合が低いため、感染に気がつかないまま過ごしている可能性があります。
- ✓ ウイルスを放置していると、肝硬変や肝がんを発症する恐れがあります。

あなたは今までに「肝炎ウイルス検査」を受けましたことがありますか?

ない
わからない

肝炎ウイルス検査
を受けましょう!

Check! **このような方は必ず検査を受けましょう!**
輸血(平成4年以前)、不衛生な状態でのピアスの穴開け、カミソリの共用、出血を伴う民間療法、タトゥー(入れ墨)、注射器の回し打ち、肝機能異常があるなど

- 陽性** 精密検査が必要です。早急に専門医療機関を受診しましょう。
- 陰性** 検査を受けた日を覚えておきましょう。自覚症状などがあれば、再度検査を受けましょう。

ある

陽性 現在、感染している可能性が高い

陰性 現在、感染している可能性が低い

- 精密検査を受けていない** 早急に専門医療機関を受診しましょう。
- 精密検査を受けた**
 - 治療済あるいは経過観察中** 必要に応じて定期検査を受けましょう。
 - 治療中** 生活習慣に気をつけて定期受診を継続してください。

検査を受けた日を覚えておきましょう。自覚症状などがあれば、再度検査を受けましょう。

肝臓は「沈黙の臓器」と言われています。自覚症状がないのが特徴です。ウイルスに感染しているかどうかは、検査でしかわかりません。まだ検査を受けていない方は、この機会に検査を受けましょう。

検査は採血だけです。 **検査を受けるには** (裏面をご覧ください)



肝炎ウイルス検査を受けましょう！

検査の種類	実施場所	問い合わせ先
① 市町村の肝炎ウイルス検診 (40歳以上の方)	・ 集団検診 ・ 委託医療機関 (個別検診)	お住まいの市町村 の担当窓口
② 無料 肝炎ウイルス検査 ※①の対象者は除きます。	・ 保健所 ・ 委託医療機関	県疾病対策課 県保健所 奈良市保健所
③ 職場の健康診断	・ 職場の健康診断 (オプション検査)	お勤め先 (健康管理部門)

Look!

※一般的な健康診断の場合、肝炎ウイルス検査が含まれていないことが多いので、ご所属の健康保険組合等にご確認ください。

- 詳しくは、市町村の窓口、広報及び県ホームページでご確認ください。

- 全国の肝炎検査を受けられる医療機関を探すなら：「肝炎医療ナビゲーションシステム」

結果が「陽性」の場合は

結果が「陽性」の場合は、精密検査が必要です。

かかりつけ医もしくは肝疾患に関する専門医療機関を受診してください。

- 奈良県の肝疾患に関する専門医療機関を探すなら：

医療費助成制度があります

B型・C型肝炎で、インターフェロン治療および核酸アナログ製剤治療、インターフェロンフリー治療を受ける場合、医療費助成制度があります。

自己負担額：月額1万または2万円

詳しくは、県ホームページまたは保健所等にお問い合わせください。

ご質問・ご不明な点がございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先：

奈良県肝疾患相談センター (奈良県立医科大学附属病院内)

電話 **0744-22-1380**

火・木・金 10:00~16:00 (祝日、年末年始除く)